



平成 29 年度
第 76 号



能登高だより

石川県立能登高等学校

927-0433

石川県鳳珠郡能登町字宇出津マ字 106-7

TEL:0768-62-0544

FAX:0768-62-2935



クリエイティブ人材育成事業校外研修

穴水村田製作所 見学

5日(火)に、高等学校や上級学校を卒業後ふるさとの産業を担う人材を育成するため、地域の産業について学び、クリエイティブな視点で物事を考えられる生徒の育成を目指した取り組みとして、11Hの生徒が穴水村田製作所へ見学に行ってきました。

企業およびグループ企業の事業内容説明や工場見学を通して、地元企業の活動内容について多くのことを知ることができました。

ムラタセイサク君の実演を見させていただき、その精密な動きに生徒達は驚きを隠せなかったようです。

〈生徒の感想〉

正直、村田製作所というのは名前しか聞いたことがなくて、どんな会社なのか分かりませんでした。しかし、今回の訪問で詳しく知ることができました。施設内には多くのロボットがあり、多くの作業をしていることにも驚きました。その作業の内容もおもしろく、ずっと見ていたいと思えました。

また、講師の先生の「お金をもらうために働くのではなく、お客様のために働く」という言葉がすごく印象に残っていて、そういった気持ちをもつことは、仕事をしていく上で大切にしていかなければならないと改めて思いました。

穴水村田製作所を見学させていだいて、素敵だなと思ったところがあります。それは、企業が目標を持って仕事をしているということです。個人で目標を持つだけでなく、皆が同じ目標に向かって一生懸命に努力する仕事に就きたい！と思いました。

それに、機械だけに頼るのではなく、人間にしかできないことは人間が責任を持って行っていて、皆さんすごく集中していてすごいと思いました。人間と機械それぞれの良い所を生かして、効率よく仕事をしていることに驚かされました。

日程

13:00 能登高校出発

13:55 株式会社 穴水村田製作所着

14:00～事業内容説明等

15:00～工場見学

16:00 株式会社 穴水村田製作所発

17:00 能登高校着

ムラタセイサク君を見て、ロボット技術のすばらしさを感じました。細い棒の上を自転車に乗って渡る姿を見て、落ちないかと心配でしたが、スムーズに渡りきってすごいいいと思いました。

また、工場では、製品の製造作業は機械で自動化されていて技術が進化していました。人間は機械を操作したり、メンテナンス、材料の補充や最終チェックをしていました。人の力も必要になるし、これからこういう仕事が増えていくのかと思いました。すごいと思う反面、自分達の将来のことを考えると少し怖いと思いました。



いしかわ産業教育フェア 2017

10日(日)に石川県産業展示館2号館にて行われた「いしかわ産業教育フェア 2017」に、3年農業・水産コースと家庭部、2年商業コースが参加しました。

「高校での実習を体験しよう!」のコーナーでは、水産コースの生徒達が来場者に向けて、ロープワーク体験を行いました。最初は正面で教えていた生徒達も次第に教えることに熱中しだし、お客さんの横について丁寧に教えていました。

「高校生が作った生産品が買えます!」のコーナーでは、農業コースはいちじくジャムや梅シロップ、家庭部は菜蓴来さんとコラボした「まるっとのど」やのち〜るさんとコラボした「なんば味噌」、1年生の作成したエコバックの販売をしました。どちらも多くのお客さんに来ていただき、たくさんの商品を売ることができました。

「プログラミングコンテスト」では、日頃から学んでいるソフトウェアの活用に関する知識と技能を競い合いました。

また、ステージ企画では、他校の取り組みや部活動の活動内容について、間近で見ることができたことも生徒達にとっては嬉しい経験になりました。



エイズ講習会

7日(木)に、2年生を対象としたエイズ講習会が行われました。恵寿病院の大内喜美子先生を講師としてお招きし、HIVやAIDSとは何か、予防することの重要性等についてお話いただきました。



21H 時長 みれ
「健康」は体だけが健康では、「健康」とは言わず、心も健康であることが大切だと分かりました。また、人と話すことで、多くの元気をもらえることも改めて気づかされました。

HIVとAIDSという言葉は知っていたけれども、違いが今まではあまり分かっていませんでした。HIV感染者の中でも、考えていた以上に多い人達が死に至っていることをしり、衝撃を受けました。感染してしまっただけで、どうするかを考えるのではなく、まずは、予防することが大切だと考えました。保健所で無料かつ匿名で受けられる検査を積極的に活用していくべきだと思います。

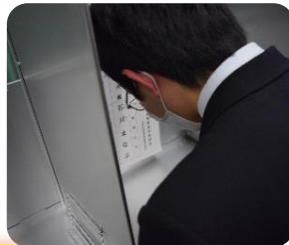


政治的教養を育む教育

14日(木)に全校生徒を対象に、石川県選挙管理委員会の方が選挙の大切さや投票の仕方等についてお話しいただきました。

また、どのような行為が選挙運動になるのかも学びました。

その後、一年生が模擬投票を行いました。投票だけでなく、選挙立会人や開票作業にも挑戦し、選挙の一連の流れを体験しました。



22H 紙子 晃洋
私は今回の講演を通して、選挙の大切さを学びました。

近年、選挙権の適応年齢が十八歳以上に引き下げられてから、若者の投票率の低さが問題となっています。60代、70代の投票率に比べて、18・19歳、20代の投票率がかなり低い傾向でした。このままだと、若者の意見が軽く扱われてしまう恐れがあるので、もっと選挙に対する意識を高める必要があると思いました。

高校生食育講座

12日(火)に能登町食生活改善推進協議会(ヘルスメイト)の方々を指導者としてお迎えし、31H希望者が指導を受けました。

地域の人との触れ合いを通じ、能登町の豊かな食文化等の理解を深めると共に、食の学習を通じ自らの健康課題に気づき、健康的な生活習慣が実践できることを目的として、行われました。

調理後、先生方を招待して一緒に食事をしました。ごちそうさまでした。



献立

主食:イカの炊き込みご飯

主菜:ぶりの照り焼き

副菜:五目さんぴら

汁物:里芋と大根の味噌汁

デザート:おからようかん



〈生徒の感想〉

- ・自分で思っていたよりも、料理ができて楽しかった。これからは家で料理をしてみたい。
- ・自分の家の味付けが濃いことがわかったので、母に味付けの改善が必要なことを伝えたいです。

〈職員感想〉

- ・自分の家の味付けがかなり濃いことがわかりました。もう少し薄味を心掛けます。
- ・塩分控えめで、味わうことを大切に料理だと感じました。生徒の皆さんもこの料理を通して、伝統に少しでも触れることができたのではないかと思います。ありがとうございました。



<1月行事予定>

1日(月)~3日(水)校舎閉鎖

9日(火)始業式・進路希望調査

服装・容儀指導

12日(金)センター試験出発

13日(土)~14日(日)センター試験

13日(土)土曜スクール(進研記述模試)

15日(月)センター試験自己採点

19日(金)英検

20日(土)進学三者面談

29日(月)3年考査発表

31日(水)生徒研究発表会(午後、全校生徒)

能登高校カレーの日

11月25日(土)に、保護者の皆さんと22H水産・農業コースの生徒の皆さんの協力の下、「能登高校カレーの日」が実施されました。午前中は土曜スクールでクタクタになった生徒たちはたくさんおかわりして、美味しそうに食べていました。多くの米・野菜を寄付していただき、ありがとうございました。